

第1章. 全体数量総括表

1-1. 塗装塗替工数量総括表

工 種 ・ 種 別	規 格	単位	数 量		合 計		備 考
			A1～P1	P1～A2			
塗装塗替工							
塗装塗替工（Rc-Ⅰ 塗装系：スプレー）							
施工面積	Rc-Ⅰ 塗装系：スプレー	m <sup>2</sup>	163.2	163.2	326.4	H桁橋：鈑桁構造	
清掃・水洗い工		m <sup>2</sup>	163.2	163.2	326.4		
素地調整工	1種ケレン	m <sup>2</sup>	163.2	163.2	326.4	エアーブラスト工法	
研削材及びケレンかす回収・積込工		m <sup>2</sup>	163.2	163.2	326.4		
研削材及びケレンかす運搬工		t	6.5	6.5	13.0	研削材・ケレンかす標準質量：40kg/m <sup>2</sup>	
発生材処分費	研削材及びケレンかす	t	6.5	6.5	13.0		
防食下地工	有機ジンクリッチペイント	m <sup>2</sup>	163.2	163.2	326.4	スプレー	
下塗工（2層）	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	m <sup>2</sup>	163.2	163.2	326.4	スプレー	
中塗工	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	m <sup>2</sup>	163.2	163.2	326.4	スプレー：赤系	
上塗工	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	m <sup>2</sup>	163.2	163.2	326.4	スプレー：赤系	
安全衛生保護具							
送気マスクユニット	ユニット本体　ホース含む	機	(2)	(2)	(4)	2	
マスク		個	(6)	(6)	(12)	6	
防護服		着	(48)	(48)	(96)	88	タイベックソフトウェアⅢ相当
化学防護長靴	ケミテックブーツ	足	(6)	(6)	(12)	6	JIS T 8117
防護手袋	ニトリルラテックス手袋　12双袋	袋	(6)	(6)	(12)	11	
環境対策資機材							
集塵機装置賃料	風量160m3/min	台・月	(0.5)	(0.5)	(1.0)	0.5	FXN-VⅢB相当
カートリッジフィルタ、パッキン		本	(16)	(16)	(32)	16	
エアーシャワー賃料	風量5.0m3/min	台・月	(0.5)	(0.5)	(1.0)	0.5	KAS-P04型相当
エアーシャワー用1次フィルタ		枚	(1)	(1)	(2)	1	
エアーシャワー用HEPAフィルタ		個	(1)	(1)	(2)	1	
セキュリティルーム	簡易型	箇所	(1)	(1)	(2)	1	
真空掃除機		台・月	(0.5)	(0.5)	(1.0)	0.5	
真空掃除機1次フィルタ		枚	(1)	(1)	(2)	1	
真空掃除機2次フィルタ		枚	(1)	(1)	(2)	1	
真空掃除機HEPAフィルタ		個	(1)	(1)	(2)	1	

※上記の安全衛生保護具及び環境対策資材における（　）内数量は、径間単位にて発注する場合を示す。（参考数量）

1-2. 主桁補修工数量総括表

工 種 ・ 種 別	規 格	単位	数 量		合計	備 考
			A1～P1	P1～A2		
主桁補修工						
工場製作工（材片数）						
小型材片数		個	40	41	81	当て板補修材
小型材片質量		kg	55	56	111	
工場製作工（鋼材重量）						
鋼材重量	SS400：t=12mm	kg	36	36	72	
	SS400：t=9mm	kg	8	9	17	
	SS400：t=6mm	kg	11	11	22	
	合 計	kg	55	56	111	
工場塗装工						
塗装前処理	原板ﾌﾟﾗｽﾄ・ｼﾞﾝｸﾞﾘｯﾁﾌﾟﾗｲﾏｰ処理	m <sup>2</sup>	1. 33	1. 34	2. 67	当て板補修材
主桁補修工						
施工箇所		箇所	5	5	10	
近接調査計測工		組	5	5	10	
芯出し調整工	鋼材面用	m <sup>2</sup>	0. 36	0. 36	0. 72	
補修工事ガス切断切削仕上工	6≦ t ≦10：桁外面	m	1. 00	1. 25	2. 25	支点補剛材孔食部
既設高力ボルト撤去工	M20×55（F8T）	本	14	14	28	
既設部材撤去工	撤去重量	kg	3	4	7	
	撤去数：G≦20	部材	3	4	7	G：1部材あたり質量（kg）
鋼桁孔明工	φ 22. 5：SS400： t ≦30：水平及び下向き	本	9	8	17	
高力ボルト（トルシア形）	S10T：M20×80	組	21	21	42	
	S10T：M20×75	組	6	6	12	
補強部材取付工（ボルトによる補強部材）	G≦20	部材	5	5	10	G：1部材あたり質量（kg）
高力ボルト本締め工		本	27	27	54	
ピンテール仕上げ工	S10Tの仕上げ	本	27	27	54	
エポキシ樹脂充填材	エポキシ樹脂パテ材：比重1. 70	kg	0. 3	0. 3	0. 6	レジンパッチ同等品

※本工種では以下のような理由より、全て現場塗装とする。（現場塗装面積は塗装塗替工に含む）

- ・ 当て板補修材取付後に橋梁全体の塗装塗替え（Rc-Ⅰ 塗装系）を行う。
- ・ 当て板補修材が少量である。
- ・ 工場塗装を実施した場合、塗装塗替え時の養生作業に苦勞する。特にブラスト作業時の養生は困難である。

1-3. 床版補修工数量総括表

工 種 ・ 種 別	規 格	単位	数 量		合 計	備 考
			A1～P1	P1～A2		
床版補修工						
ひびわれ補修工（低圧注入工法）						
施工延長		m	7.90	17.10	25.00	
シール材	エポキシ樹脂シール材：比重1.70	kg	1.1	2.4	3.5	ロス率+0.37含む ショーボント®#101相当品
注入材	エポキシ樹脂注入材1種：比重1.15	kg	0.1	0.3	0.4	ロス率+0.15含む ショーボント®BLグレート相当品
ゴム加圧式器具	c. t. c. 300	個	26	57	83	c. t. c. 300
断面修復工（左官工法）						
施工面積・体積	施工面積	m <sup>2</sup>	0.764	0.868	1.632	
	施工体積	m <sup>3</sup>	0.046	0.052	0.098	
はつり工	施工面積	m <sup>2</sup>	0.764	0.868	1.632	
	施工体積	m <sup>3</sup>	0.046	0.052	0.098	
廃材運搬工	無筋コンクリート	m <sup>3</sup>	0.046	0.052	0.098	
廃材処分	無筋コンクリート	t	0.11	0.12	0.23	比重：2.35 t /m3
含浸材塗布工	施工面積	m <sup>2</sup>	1.592	1.534	3.126	
	含浸材（鉄筋腐食抑制タイプ）：600ml/m <sup>2</sup>	リットル	1.0	0.9	1.90	プロテクトシルCIT同等品
鉄筋防錆工	施工面積（鉄筋表面積）	m <sup>2</sup>	0.43	0.49	0.92	
	鉄筋防錆材（モルタルタイプ 15mm厚）：29kg/m <sup>2</sup>	kg	12.5	14.2	26.7	マスターエマコS220同等品
断面修復工 （左官工法）	施工面積	m <sup>2</sup>	0.764	0.868	1.632	
	ポリマーセメントモルタル	m <sup>3</sup>	0.054	0.061	0.115	ロス率+0.18含む マスターエマコS990同等品

1-4. 支 承 取 替 工 数 量 総 括 表

工 種 ・ 種 別	規 格	単位	数 量		合 計	備 考
			A1～P1	P1～A2		
支承取替工						
工場製作工（材片数）						
小型材片数		個	12	12	24	仮受け補強材
小型材片質量		kg	132	132	264	
工場製作工（鋼材重量）						
L-130×130×9	SS400	kg	132	132	264	
工場塗装工						
塗装前処理	原板プラスチック・ジンクリッチプライマー処理	m <sup>2</sup>	3.66	3.66	7.32	仮受け補強材
主桁仮受け工						
施工箇所		箇所	6	6	12	
近接調査計測工		組	6	6	12	
芯出し調整工	鋼材面用	m <sup>2</sup>	0.92	0.92	1.84	
鋼桁孔明工	φ24.5：SM490Y：t≦30：水平及び下向き	本	36	36	72	
高力ボルト（トルシア形）	S10T：M22×70	組	36	36	72	
補強部材取付工（ボルトによる補強部材）	20<G≦40	部材	6	6	12	G：1部材あたり質量（kg）
高力ボルト本締め工		本	36	36	72	
ピンテール仕上げ工	S10Tの仕上げ	本	36	36	72	
支承取替工						
支承取替工	鋼製支承から鋼製支承へ	基	6	6	12	
支承本体	線支承（可動）：起点側全反力333kN	基	3	3	6	
	線支承（固定）：終点側全反力333kN	基	3	3	6	
はつり工		m <sup>3</sup>	0.148	0.148	0.296	
廃材運搬工	無筋コンクリート	m <sup>3</sup>	0.148	0.148	0.296	
廃材処分	無筋コンクリート	t	0.35	0.35	0.70	比重：2.35t/m3
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>	0.136	0.128	0.264	

※本工種では現場塗装とする。（主桁補修工と同様）

1-5. 橋座拡幅工数量総括表

工 種 ・ 種 別	規 格	単位	数 量			合計	備 考
			A1	P1	A2		
橋座拡幅工							
橋座拡幅工							
鉄筋探査工	横向き	m <sup>2</sup>	5.3	9.9	5.3	20.5	
チッピング工	平均t=15mm	m <sup>2</sup>	5.3	9.9	5.3	20.5	
コンクリート削孔工	φ 32×355	本	58	116	58	232	さく岩機
		m	20.6	41.2	20.6	82.4	
アンカー工	D22：横方向	本	58	116	58	232	
	エポキシ樹脂注入材：比重1.20	kg	12.3	24.5	12.3	49.1	ロス率+0.16含む 1本あたり：0.212kg/本
鉄筋工	SD345：D22	kg	161	321	161	643	
	SD345：D16	kg	184	375	176	735	
	小 計	kg	345	696	337	1378	
	SR235：φ 6	kg	－	3	－	3	上面モルタル用
	小 計	kg	－	3	－	3	
	全合計	kg	345	699	337	1381	
型枠工		m <sup>2</sup>	8.1	15.7	8.0	31.8	
コンクリート工	σ <sub>ck</sub> =21N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	2.8	1.4	5.6	
溶接金網	φ 6×100×100	m <sup>2</sup>	1.44	1.92	1.44	4.80	上面モルタル用
無収縮モルタル工		m <sup>3</sup>	0.3	0.3	0.2	0.8	

1-6. 伸縮装置取替工数量総括表

工 種 ・ 種 別	規 格	単位	数 量			合計	備 考
			A1	P1	A2		
伸縮装置取替工							
伸縮装置取替工							
施工延長		m	5.50	－	5.50	11.00	
既設伸縮装置撤去工	既設：鋼製スライド式伸縮装置	m	5.50	－	5.50	11.00	
廃材運搬工	アスファルト	m <sup>3</sup>	0.18	－	0.18	0.36	
	無筋コンクリート	m <sup>3</sup>	0.07	－	0.07	0.14	
	合 計	m <sup>3</sup>	0.25	－	0.25	0.50	
廃材処分	アスファルト	t	0.41	－	0.41	0.82	比重：2.30 t /m3
	無筋コンクリート	t	0.16	－	0.16	0.32	比重：2.35 t /m3
伸縮装置設置工	許容伸縮量30mm	m	5.50	－	－	5.50	AIJ-30G同等品
	許容伸縮量20mm	m	－	－	5.50	5.50	AIJ-20G同等品
地覆端部材		個	2	－	2	4	サイドクローザーA同等品
鉄筋	SD345：D13	kg	22	－	22	44	
差筋アンカー	D13	本	108	－	108	216	
超速硬コンクリート	$\sigma_{3h}=24\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	0.21	－	0.21	0.42	
地覆部止水処理工							
施工箇所		箇所	2	－	2	4	
施工延長	地覆部及び地覆端部材外周部	m	1.25	－	1.69	2.94	
弾性シーリング材	シリコーン系	リットル	0.13	－	0.17	0.30	

1-7. 地覆打換・防護柵取替工数量総括表

工 種 ・ 種 別	規 格	単位	数 量		合計	備 考
			A1-P1	P1-A2		
地覆打換・防護柵取替工						
地覆打換・防護柵取替工						
施工延長		m	39.91	39.91	79.82	
舗装版切断工	既設アスファルト舗装t=40mm	m	39.91	39.91	79.82	
舗装版破碎工	既設アスファルト舗装	m <sup>2</sup>	8.0	8.0	16.0	面積 人力ブレーカー（障害あり）
	t=50mm	m <sup>3</sup>	0.4	0.4	0.8	体積
廃材運搬工	アスファルト	m <sup>3</sup>	0.4	0.4	0.8	
廃材処分	アスファルト	t	0.9	0.9	1.8	比重：2.30 t /m3
既設高欄撤去工		m	39.91	39.91	79.82	
地覆とりこわし工		m <sup>3</sup>	3.2	3.2	6.4	
廃材運搬工	有筋コンクリート	m <sup>3</sup>	3.2	3.2	6.4	
廃材処分	有筋コンクリート	t	8.0	8.0	16.0	比重：2.50 t /m3
鉄筋探査工	下向き	m <sup>2</sup>	16.0	16.0	32.0	
チップング工		m <sup>2</sup>	16.0	16.0	32.0	
打継ぎ用接着材塗布工	塗布面積	m <sup>2</sup>	16.0	16.0	32.0	
	エポキシ樹脂系打継ぎ用接着剤：0.6kg/m <sup>2</sup>	kg	9.6	9.6	19.2	ショールト® #202-72h同等品
異形差筋アンカー	D16×250	本	202	202	404	
鉄筋工	SD345：D16	kg	161	161	322	
	SD345：D13	kg	212	212	424	
	合 計	kg	373	373	746	
型枠工		m <sup>2</sup>	24.4	24.4	48.8	
コンクリート工	σ <sub>ck</sub> =24N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	4.8	4.8	9.6	
誘発目地シール工	施工箇所	箇所	4	4	8	
	シーリング材：シリコーン系	l	0.9	0.9	1.8	
防護柵設置工	組立式	m	39.83	39.83	79.66	
橋梁用防護柵	歩行者自転車兼用車両用防護柵（アルミ製：H=850）	m	39.83	39.83	79.66	
消雪パイプ仮撤去・再設置工		m	42.70	42.70	85.40	

※ 地覆打換・防護柵取替工における、舗装及び橋面防水の復旧は、橋面舗装・防水工にて計上する。なお、地覆打換・防護柵取替工を単独発注する場合は、別途、舗装工及び橋面防水工を計上する。

1-8. 舗装・橋面防水工数量総括表

工 種 ・ 種 別	規 格	単位	数 量		合計	備 考
			A1-P1	P1-A2		
舗装・橋面防水工						
舗装打換工						
施工面積		m <sup>2</sup>	106.0	106.0	212.0	
路面切削工	既設アスファルト舗装	m <sup>2</sup>	98.3	98.3	196.6	面積
	t=35mm	m <sup>3</sup>	3.4	3.4	6.8	体積
舗装版破碎工	既設アスファルト舗装	m <sup>2</sup>	98.3	98.3	196.6	面積
	t=15mm	m <sup>3</sup>	1.5	1.5	3.0	体積
廃材運搬工	アスファルト	m <sup>3</sup>	4.9	4.9	9.8	
廃材処分	アスファルト	t	11.3	11.3	22.6	比重：2.30 t /m3
アスファルト舗装工 （表層）	⑦密粒度アスコン（新20FH）改質Ⅰ型	m <sup>2</sup>	106.0	106.0	212.0	面積 幅員5.5m
	t=50mm	m <sup>3</sup>	5.3	5.3	10.6	体積
区画線工	白色・実線W=150	m	38.5	38.6	77.1	熔融式
橋面防水工						
施工面積		m <sup>2</sup>	106.0	106.0	212.0	
橋面防水工	塗膜系防水：補修	m <sup>2</sup>	106.0	106.0	212.0	
ドレーン管	φ18mm	m	29.8	39.8	69.6	
	φ12mm	m	5.5	5.5	11.0	
成形目地材	W＝50mm	m	50.8	50.8	101.6	
床版排水パイプ設置工		箇所	6	8	14	
鉄筋探査工	下向き	m <sup>2</sup>	1.50	2.00	3.50	
コアボーリング削孔工	φ53.2×161	本	6	8	14	
	延長	m	0.97	1.29	2.26	
床版排水パイプ	φ42.7	本	6	8	14	
フレキシブルチューブ	φ25：片ナット	m	5.2	7.4	12.6	
固定金具	フレキシブルチューブ 固定用	個	3	4	7	ハック同等品
エポキシ樹脂注入材	比重1.20	kg	0.9	1.2	2.1	

※ 路肩部の既設舗装版撤去については、「地覆打換・防護柵取替工」にて計上する。なお、橋面舗装・防水工を単独発注する場合は、別途、舗装版撤去工を計上する。



1-9. 排水装置補修工数量総括表

工 種 ・ 種 別	規 格	単位	数 量		合計	備 考
			A1～P1	P1～A2		
排水装置補修工						
工場製作工（材片数）						
小型材片数		個	32	32	64	排水管支持金具
小型材片質量		kg	48	48	96	
工場製作工（鋼材重量）						
PL	SS400：t=6mm	kg	32	32	64	主桁接合部を除く
L-100×100×10	SS400	kg	16	16	32	主桁接合部
溶融亜鉛メッキ	HDZT77（旧規格：HDZ55）	kg	32	32	64	主桁接合部を除く
工場塗装工						
塗装前処理	原板ブラスト・ジンクリッチプライマー処理	m <sup>2</sup>	0.48	0.48	0.96	主桁接合部
排水管取替工						
施工箇所		箇所	4	4	8	
既設排水管撤去工	鋼管	m	3.36	3.36	6.72	
芯出し調整工	鋼材面用	m <sup>2</sup>	0.12	0.12	0.24	
鋼桁孔明工	φ22.5：SM490Y：t≦30：水平及び下向き	本	16	16	32	
補強部材取付工（ボルトによる補強部材）	G≦20	部材	4	4	8	G：1部材あたり質量（kg）
排水管設置工	VP管	m	5.36	5.36	10.72	
排水管	硬質塩化ビニル管 VP125	m	5.36	5.36	10.72	
高力ボルト（トルシア形）	S10T：M20×55	組	16	16	32	
高力ボルト本締め工		本	16	16	32	
ピンテール仕上げ工	S10Tの仕上げ	本	16	16	32	
普通ボルト・ナット	M12×40 2W付：溶融亜鉛メッキ製	組	32	32	64	
	M12×35 2W付：溶融亜鉛メッキ製	組	16	16	32	

※主桁接合部は以下のような理由より、全て現場塗装とする。

- ・主桁接合部取付後に橋梁全体の塗装塗替え（Rc-Ⅰ塗装系）を行う。
- ・部材が少量である。
- ・工場塗装を実施した場合、塗装塗替え時の養生作業に苦勞する。特にブラスト作業時の養生は困難である。

1-10. 足場工数量総括表

工 種 ・ 種 別	規 格	単位	数 量		合計	備 考
			A1～P1	P1～A2		
足場工						
上部工補修用足場工						
主体足場工	吊足場：TYPE A3	m <sup>2</sup>	117.8	117.8	235.6	
	床面シート張防護工	m <sup>2</sup>	117.8	117.8	235.6	
地覆補修用足場工	シート＋板張防護：TYPE E	m <sup>2</sup>	31.9	31.9	63.8	
朝顔工	朝顔（両側）：TYPE B	m <sup>2</sup>	125.8	125.8	251.6	
	朝顔（板張防護工）	m <sup>2</sup>	125.8	125.8	251.6	
	朝顔（シート張防護工）	m <sup>2</sup>	125.8	125.8	251.6	
ブラスト養生工	ブラスト用養生シート工	m <sup>2</sup>	125.8	125.8	251.6	
足場（吊りチェーン）盛り替え工	吊足場：TYPE A3	m <sup>2</sup>	117.8	117.8	235.6	